

【外皮性能】方位を設定する方法

文書管理番号:1277-01

Q.質問

外皮性能計算で方位を設定したい。 真北方向を設定したい。

A.回答

*

外皮性能計算で方位を設定するには、「部材一括変更」から設定する方法と「方位」 から設定する方法が あります。

操作①:部材一括変更から設定する方法

ここでは、 (部材一括変更)での一連の手順は省略し、「真北方向」の設定ポイントのみ説明します。

① (部材-括変更)の「真北方向」をクリック

直北方向の設定画面に切り替わります。

H28年基準	×									
外皮性能計算	真北方向									
建物に対する真北方向を設定してください 方位磁針をマウスドラッグで操作し、真北方向を指定するか、 直接角度を入力してください。(0~359度)										
W	0 度									
地域区分 断熱材位置① 断熱材 仕標の選択 断熱仕様① 断熱仕様② 」	村位置② 断熱材位置③ 基準高さ 庇 真北方向									
	住爆登録 一括変更 キャンセル									

* 上図は、「簡単モード」で動作した際の画面です。



- ② 任意の角度を数値で入力、または方位磁針をドラッグして真北方向を指定後、「一括変更」を クリック
 - * ここでは 300 度に設定します。

H28年基準	×
外皮性能計算	真北方向
建物に対する真北方向を設定してください 方位磁針をマウスドラッグで操作し、真北方向を指定するか、 直接角度を入力してください。(0~359度)	
マウスドラック マウスドラック 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	_度 度を数値で入力
地域区分 断熱材位置① 断熱材位置② 単 仕様の選択 断熱仕様① 断熱仕様② 庇	断熱材位置③ 基準高さ 真北方向
▲ ▶ 仕様登録	-括変更 キャンセル

- * 方位磁針の赤い方向が「北」を示します。
- * 角度の数値に、小数点以下の数値は指定できません。
- * 設定した角度を含め、部材一括変更の項目内容すべてが反映します。

【注意】

「部材設定一覧」で各部位の断熱仕様や設定を個別に変更した後、
(部材一括変更)を再度行う
と、「部材設定一覧」で個別に変更した内容は破棄され、「部材一括変更」の設定内容に変わります。



操作②:方位から設定する方法

▲ (方位)から設定する方法を説明します。

- * (方位)から設定した場合は方位に関する設定のみ更新されます。
- ① 🎑 (方位)をクリック

⑦ 774№(E)	〕7/1/(E) 編集(E) 表示(Y) ツール(I) 設定(S) ワインドワ(W) ヘルプ(H)														
5	C	受けて	[⊕] 7°-4	₹.7 ビ 3	実		K	**************************************	(L2D)**1=7						
=		1階								2	8	Π			()
0190X21-				i i i i i i i i i i i i i i i i i i i	附一括変更	外皮性能計算	図面出力	地域区分	断熱材位置	断熱仕様	基準高さ	厑	方位	数量補正	外皮仕様設定ツール
						1 1									

* 真北方向の設定画面が表示されます。



- ② P.2 操作②のように、任意の角度を数値で入力、または方位磁針をドラッグして真北方向を指定
 後、「一括変更」をクリック
 - * 設定した角度が反映します。



参考:外構図で設定した真北マーク

○ (外構図)で ○ (付帯情報)の ○ (真北マーク)から真北マークを配置した場合、 ○ (外皮性能計算)
の ○ (部材一括変更) や ○ (方位)の 「真北方向」に連動します。

「真北マーク」の詳しい入力方法は、A's(エース)のマニュアルまたはヘルプをご覧ください。

【外構図】



【外皮性能計算】



【注意】

外皮性能計算で真北方向を設定後に外構図で方位を変更した場合、「部材設定一覧」には反映しな いため、方位の一括変更が必要です。

(部材一括変更)から設定する場合、外構図で設定した真北方向が自動で反映するため、そのま ま一括変更を行ってください。方位と共に方位以外の項目も変更されます。

▲ (方位)から設定する場合、外構図で設定した真北方向は自動で反映しないため、手動で設定後、 一括変更を行ってください。方位に関する設定のみ変更されます。



真北方向は、設定した角度により、8方位に区分され、外壁や開口部の方位および「方位係数」に反映 します。



● 方位係数

方位係数は、地域や方位によって異なる日射の影響を勘案して、地域区分および方位ごとに日射熱取得量を補正する係数です。

方位係数は、規定により地域区分および方位別に定められており、「暖房期」と「冷房期」により異なります。



UA 値 ŋAC 値計算表 窓以外の日射熱取得量(冷房期)・窓の日射熱取得量(冷房期) •

窓以外の日射熱取得量(冷房期)													
部位	方位	断熱仕様No 開口仕様No	方位係数 	面積 A (m²)	熱貫流率 U (W/mK)	日射吸収率 係数 fα	日射熱 取得率 η=U×fα×0.034	日射熱 取得量 νC×A×η					
天井	上面	S01	1.000	67.911	0.262	1.000	0.009	0.611					
外壁一般部	北	S04	0.341	50. 223	0.505	1.000	0.017	0. 291					
外壁一般部	東	S04	0.512	31.226	0.505	1.000	0.017	0. 272					
外壁一般部	南	S04	0.434	35. 537	0.505	1.000	0.017	0.262					
外壁一般部	西	S04	0.504	30. 982	0.505	1.000	0.017	0.265					
外壁基礎部	北	S09	0.341	3. 140	0.497	1.000	0.017	0.018					
外壁基礎部	東	S09	0.512	2. 184	0.497	1.000	0.017	0.019					
外壁基礎部	南	S09	0.434	3. 140	0.497	1.000	0.017	0.023					
外壁基礎部	西	S09	0.504	2. 184	0.497	1.000	0.017	0.019					
F *7	西	SD099	0.504	1.714	1.600	1.000	0.054	0.047					
窓以外の日射熱取得:	量合計	(W/(W/m ²)						1.827					

*が付いたものは数量補正

+1+	THE	20.0		土内区粉		口封油菜粉	かさナ	10. 10 34 84	nt: 10 Mil Ho		□ é+ éé	Rb (E	きし 仲子	□ é+ #á	□ 6+ 85
712	PE	芯白	用日	71121#300		□ 第13些 第2190	11日で	上午11100	北亚肟酸	口味り	口利款	以1守	<u> </u>	口引款	마계 읎
			No	20	A (117		y 2 (mm)	v1 (mm)		孫霰	(羅王新)	補正係数	7374	(羅芷後)	VCXAXnC
											η	f C		ηC	
											-			-	
北	1	W-1	SW007	0.341	0.540	ガラスのみ	900	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0. 041
北	1	W-3	SW007	0.341	0.540	ガラスのみ	900	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0.041
北	1	W-4	SW007	0.341	0.666	ガラスのみ	900	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0.051
北	1	W-5	SW007	0.341	1.200	ガラスのみ	2,000	-	-	-	0.24	0.930	イ	0.223	0.091
귍比	2	W-13	SW007	0.341	0.666	ガラスのみ	900	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0.051
北	2	W-14	SW007	0.341	0.666	ガラスのみ	900	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0.051
東	1	W-6	SW007	0.512	0.770	ガラスのみ	700	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0.088
東	1	W-7	SW007	0.512	1.815	ガラスのみ	1,100	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0.207
東	2	W-15	SW007	0.512	0.660	ガラスのみ	1,100	-	-	-	0.24	0.930	イ	0.223	0.075
南	1	W-8	SW007	0.434	3.300	ガラスのみ	2,000	-	-	-	0.24	0.930	イ	0.223	0.319
南	1	W-9	SW007	0.434	3.300	ガラスのみ	2,000	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0.319
南	1	W-10	SW007	0.434	4.608	ガラスのみ	1,800	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0.446
南	2	W-16	SW007	0.434	2.970	ガラスのみ	1,800	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0.287
南	2	W-17	SW007	0.434	2.970	ガラスのみ	1,800	-	-	-	0.24	0.930	イ	0.223	0.287
南	2	W-18	SW007	0.434	1.815	ガラスのみ	1,100	-	-	-	0.24	0.930	イ	0.223	0.176
西	1	W-2	SW007	0.504	0.420	ガラスのみ	700	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0.047
西	2	W-11	SW007	0.504	0.814	ガラスのみ	1,100	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0.091
西	2	W-12	SW007	0.504	0.540	ガラスのみ	900	-	-	-	0.24	0.930	イ	0. 223	0.061
窓の E	射	熱取得量合	tit (W	/ (w/m))	2	-									2.729
*が付	いた	ものは数	量補正							開口部	の取得日期	射熱補正係	数の計算	方法	
											、中粉たり	ヨリスナは			

イ) 定数を用いる方法
 ロ) 簡易的に算出する方法
 ハ) 日除けの効果係数と斜入射特性を用いる方法
 **印の場合は日除けの効果係数は1.0とする

ηAH 値計算表 窓以外の日射熱取得量 (暖房期)・窓の日射熱取得量 (暖房期)

部位	方位	断熱仕様No 開口仕様No	方位係数 ^{ル H}	面積 A(m)	熱貫流率 U (W/mK)	日射吸収率 係数 fα	日射熱 取得率 η=U×fα×0.034	日射熱 取得量 vH×A×n				
天井	上面	S01	1.000	67.911	0. 262	1.000	0.009	0.611				
外壁一般部	北	S04	0.261	50. 223	0.505	1.000	0.017	0. 223				
外壁一般部	東	S04	0.579	31.226	0.505	1.000	0.017	0.307				
外壁一般部	南	S04	0.936	35. 537	0.505	1.000	0.017	0.565				
外壁一般部	西	S04	0.523	30.982	0.505	1.000	0.017	0.275				
外壁基礎部	北	S09	0.261	3.140	0.497	1.000	0.017	0.014				
外壁基礎部	東	S09	0.579	2. 184	0.497	1.000	0.017	0. 021				
外壁基礎部	南	S09	0.936	3.140	0.497	1.000	0.017	0.050				
外壁基礎部	西	S09	0.523	2. 184	0.497	1.000	0.017	0.019				
۴ 7	西	SD099	0.523	1.714	1.600	1.000	0.054	0.048				
窓以外の日射熱取得量合計 (W/(W/m)) ① 2 2												
~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	152											

*が付いたものは数量補正

窓の	巡の日射熱取得量(暖房 <u>期)</u>														
方位	階	窓名	開口 仕様 No	方位係数 <i>ッ</i> 日	面積 A(m ¹ )	日射遮蔽物	窓高さ y2(mm)	庇相当物 高低差 y1(mm)	庇相当物 水平距離 ェ(mm)	日除け 効果 係数	日射熱 取得率 (補正前) η	取得 日射熱 補正係数 fH	計算 方法	日射熱 取得率 (補正後) η H	日射熱 取得量 vH×A×ηH
北	1	W-1	SW007	0.261	0.540	ガラスのみ	900	-	-	-	0.24	0.510	1	0.122	0.017
北	1	W-3	SW007	0.261	0.540	カ゚ラスのみ	900	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0.017
北	1	W-4	SW007	0.261	0.666	ガラスのみ	900	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0. 021
北	1	W-5	SW007	0.261	1.200	ガラスのみ	2,000	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0. 038
北	2	W-13	SW007	0.261	0.666	ガラスのみ	900	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0. 021
北	2	W-14	SW007	0.261	0.666	ガラスのみ	900	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0. 021
東	1	W-6	SW007	0.579	0.770	ガラスのみ	700	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0.054
東	1	W-7	SW007	0.579	1.815	ガラスのみ	1,100	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0.128
東	2	W-15	SW007	0.579	0.660	ガラスのみ	1, 100	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0.047
南	1	W-8	SW007	0.936	3.300	ガラスのみ	2,000	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0.377
南	1	W-9	SW007	0.936	3.300	ガラスのみ	2,000	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0.377
南	1	W-10	SW007	0.936	4.608	ガラスのみ	1,800	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0. 526
南	2	W-16	SW007	0.936	2.970	ガラスのみ	1,800	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0. 339
南	2	W-17	SW007	0.936	2.970	ガラスのみ	1,800	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0.339
南	2	W-18	SW007	0.936	1.815	ガラスのみ	1, 100	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0. 207
西	1	W-2	SW007	0. 523	0.420	ガラスのみ	700	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0. 027
西	2	W-11	SW007	0. 523	0.814	ガラスのみ	1,100	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0.052
西	2	W-12	SW007	0. 523	0.540	ガラスのみ	900	-	-	-	0.24	0.510	イ	0.122	0.034
窓の E	窓の日射熱取得量合計 (W)(m/m)) ② 2.642														
*が付いたものは数量補正 開口部の取得日射熱補正係数の計算方法															
										· 1	)定数を月	用いる方法			
										• 🗆	) 簡易的(	⊆算出する;	方法		

・ハ)日除けの効果係数と斜入射特性を用いる方法
 **印の場合は日除けの効果係数は1.0とする